



## JR東日本の経営姿勢に言及！



## “福島”のぶゆき議員”が質問を行う！



会社からの脱退策動・不当労働行為・会社との労使関係について

福島議員	鉄道運輸局長
<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ JR東日本は、会社の風通しが悪い。今は、労働組合の加入率が2割を切る状況である。働く人が団結して現場の状況を伝えながら、経営者側と適切な緊張関係を持つことで、安全は成り立つと思う。しっかりと組合があつて、現場の様々な安全上の気づき等を経営側とやりとりすることで、安全文化が出来てくる。これだけ組合がないということは安全上問題である。</li> <li>➢ 2018年には「JRバス関東の白河支店の従業員に労働組合からの脱退を強要した」として、昨年、東京都労働委員会で“不当労働行為”として敗訴している。<u>国民の安全を預かる公益事業者が、会社ぐるみで組合つぶしを行なっていて、組合のない会社にしようとしているのは問題である。</u></li> <li>➢ <u>法令の順守だけではなくて、会社の体質とか雰囲気</u>が事故を起こす可能性がある。2020年から“ジョブローテーション”で、異なる職種へ異動する制度を設けて、運転士の68人が車掌や駅員となっている。その異動した2割の方が異議を申している。社員からも様々な声が上がっている。</li> <li>➢ 労働組合法上「正当な理由なく団体交渉を拒むことはできない」にも関わらず、団体交渉を行わない。そもそも組合側の声も聞かない。</li> <li>➢ ある幹部社員は「安全のためになんか交渉するのをやめてくれ」と言っている。会社の体質として異常であり、国民の安全に係わる重要な問題である。<u>JR東日本は、サービスの低下、会社の風通しの悪さ、様々なトラブル、法令を順守するような会社の体制になっているのか。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 現在、中央労働委員会で係争中であることから、コメントについては控えさせていただきます。</li> </ul> <p style="text-align: center;">国土交通大臣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 適切に事業を運営する上で必要となる<u>労使関係をいかに構築していくか</u>ということは、<u>JR東日本の経営上の問題。</u></li> <li>✓ 鉄道の安全を確保することは大事なことであり、<u>輸送の安全を支える業務の遂行にあたっては、職場における情報共有や意思疎通が円滑に行われるということが重要。</u></li> <li>✓ 鉄道の安全・安定輸送に関わる問題が生じてくることがあれば、適切に対処する。</li> </ul>

質疑中、JR東日本のあまりのひどさに失笑 が出る場面も！

“おかしいものにはおかしい！”と声を出し続け、社会とも連帯し、たたかいをつくりだそう！